主催：日本質的心理学会 研究交流委員会

研究交流企画の募集

みんなで創ろう！



例えば

本や作品を中心に語りあうワークショップをつくりませんか？
まずはお気軽に研究交流委員会にご相談ください！

さまざまな領域の研究者や実践家、当事者が参加し、活発な議論を交わしている日本質的心理学会
そんな多様な人びとと語らうための企画やアイデアをお寄せください

4つの募集テーマ

課題研究企画
研究交流委員会
企画テーマに関連した企画

若手育成企画
若手の研究、実践に
光を当てる

アウトリーチ企画
質的心理学を
学会外へひらく

会員交流企画
領域横断的な
研究交流を促す

募集・開催スケジュール

2026年度｜募集期間 2026年11月01日-11月30日｜開催期間 2027年03月01日-03月31日
※2027年度はウェブサイトを確認ください。

応募方法

詳細を質的心理学会ウェブサイトより確認し、提案書をダウンロード、必要事項を記入のうえ、
以下のお問い合わせ先にメールでご応募ください。
委員会の検討を踏まえて、開催の可否を決定します。
主な提案項目｜企画タイトル / 開催希望日時 / 実施形態 / 定員 / 企画の目的と概要

お問い合わせ

メールアドレス｜info_jaqp_kikaku@googlegroups.com
不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

https://jaqp.jp

日本質的心理学会 研究交流委員会
研究交流企画 募集要領

1. 概要

質的研究は、心理学にとどまらず、幅広い学問領域において発展しています。「心理学」の名を冠する本学会でも、心理学のみならず、社会学、文化人類学、教育学をはじめ、幅広い領域の研究に関わる研究者が参加し、活発な議論を交わしています。また、本学会は、「現場に活かし支援する実践的方法の開発」をめざしており（「日本質的心理学会の目的」4））、研究者のみならず、学校や病院、NPO などで活動を行う実践家や当事者が多く参加しているという特徴も有しています。

このようにさまざまな領域や立場にある研究者・実践家が、それぞれに見出してきた知見を交流するとともに、互いの対話や議論を促していくための仕組みとして、これまで研究交流委員会が様々な研究交流企画を実施してきました。このたび、広く会員の皆様から研究交流企画のアイディアを募集することになりました。研究交流企画の提案をお待ちしております。

2. テーマ・内容

以下 4 つの区分（テーマ・内容）で募集します。

(1) 課題研究企画（近年の研究交流委員会企画テーマに関連した企画）
(2) 若手育成企画（院生・若手等でこれまであまり焦点を当てられなかった研究・実践に関する書籍をとりあげる企画）
(3) アウトリーチ企画(話題性の高い質的心理学のトピックなど、学会外に向けてアウトリーチすることをねらった企画）
(4) 会員交流企画(領域横断的な研究の交流を促すことをねらった企画）

3. 提案から開催に至るまでの流れ

- 提案者（会員）が提案書を研究交流委員会に提出します。
- 研究交流委員会が提案者と相談しながら、開催の可否を決定します。
- 開催決定後、日本質的心理学会（研究交流委員会）の主催として、企画を開催します。

4. 提案方法

- 企画を提案しようとする者は「提案書」を日本質的心理学会ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入の上、研究交流委員会までメールにて送付してください。
- 企画は随時募集しています。※ただし、準備を含めて提案から開催に至るまで目安３～６ヶ月程度の期間を要することが予想されます。開催時期に制約がある場合、お早めにご提案ください。

送付先： info_jaqp_kikaku@googlegroups.com
関連 URL： https://jaqp.jp/category/calls/

5. その他

- 研究交流委員会は、提出された「提案書」をもとに、提案者と相談しながら、①テーマ・内容との整合性、②会員にとっての有益性（アウトリーチ企画の場合は、アウトリーチ企画としての有効性）の観点から学会として主催することの実現可能性を検討し、最終的に企画の開催可否を決定します。※常任理事会の許可を得て正式に学会が主催する企画となります。
- 必要な予算については研究交流委員会が負担します。※必要に応じて都度常任理事会に相談します。

年　月　日

日本質的心理学会 研究交流委員会

研究交流企画 提案書

提案者（会員）	ふりがな			
	氏名			
所属			Email	
企画の区分	☐課題研究企画（近年の研究交流委員会企画テーマに関連したもの） ☐若手育成企画（院生・若手等の育成を意図したもの） ☐アウトリーチ企画(話題性の高い質的心理学のトピックを学会外に向けて発信するもの） ☐会員交流企画(領域横断的な研究の交流を促すもの)			
企画の概要	（なるべく具体的に） ※本企画がもたらす本学会会員へのメリットについてもご記入ください。			

（注意事項）

※企画の開催可否は、最終的に研究交流委員会が判断することになります。予めご了承ください。

※主催は日本質的心理学会 研究交流委員会となります。予めご了承ください。

※学会が主催する企画となるため、特定の個人や団体の営利につながる企画にならないよう、ご注意ください。

☐上記の注意事項を確認し、同意した上で企画を提案いたします。　　署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿